

発表事項 1

令和元年11月12日
連絡先
議会事務局 企画法務課 企画広聴班
担当者：伊藤、穴太
電話：059-224-2877
FAX：059-229-1931

「2019年三重県議会の活動10大ニュース」にかかる県民投票の 実施について

三重県議会では、平成19年から毎年「三重県議会の活動10大ニュース」を発表しています。この選定にあたっては、県議会の活動内容を広く発信することで、県民の皆さんに県議会への関心を高めていただくとともに、県民の方自身が投票することによって、県議会への参加意識も高めていただくという観点から、平成23年から県民投票を実施しています。

今年の県民投票の実施については下記のとおりです。

記

1 投票期間 11月22日（金）から12月6日（金）まで

2 投票方法

県議会ホームページのトップページからご案内する投票フォームを開き、10大ニュースの候補（自由記載を含め19項目）のうちから最大10項目にチェックを入れ、送信することで投票できます。

3 10大ニュース候補（概要は別紙のとおり）

【開かれた議会運営の実現】

- ① 県議会 Facebook ページの運用開始《「いいね」上昇中！》（3月）
- ② 県議会新体制発足《決意新たに議会活動をスタート！》（5月）
- ③ 第2回「みえ現場 de 県議会」のテーマ等を募集《県議会初の公募！》（10月）
- ④ 第1回「みえ現場 de 県議会～水産業の振興～」を開催《^{はいだ}早田漁港で討論！》（11月）

【住民本位の政策決定と政策監視・評価の推進】

- ⑤ 4年間の議会活動を検証《次期活動計画にバトンをつなぐ！》（3月）
- ⑥ 「令和元年版成果レポート」に関し申し入れ《全常任委員長から知事へ！》（8月）

- ⑦ 「三重県議会 議会活動計画」を策定《今後4年間の取組をあきらかに！》
(9月)
- ⑧ 豚コレラへの対応《補正予算先議、国への意見書を提出など！》(9月)
- ⑨ 「みえ県民力ビジョン・第三次行動計画」等に関し申し入れ
《正副議長等から知事へ！》(11月)

【独自の政策提言と政策立案の強化】

- ⑩ 「外国人労働者支援調査特別委員会」を設置
《参考人招致などにより精力的に調査！》(5月)
- ⑪ 「大規模地震対応マニュアル」の改訂
《大規模災害時の議員の行動等を明示！》(6月)
- ⑫ 「議員勉強会」を2回開催《テーマはSDGsとSociety5.0！》
(6月、7月)

【分権時代を切り開く交流・連携の推進】

- ⑬ 紀伊半島三県議会交流会議を開催《共通課題について国へ要望！》(7月)
- ⑭ 議会活力度調査で全国第1位《議会活動の取組が評価！》(8月)

【議員報酬、政務活動費及び選挙など】

- ⑮ 議員報酬及び政務活動費削減を開始
《議員報酬月額10%、政務活動費30%減額！》(5月)
- ⑯ 「選挙区及び定数に関する在り方調査会」を設置
《外部有識者による調査をスタート！》(6月)

【その他】

- ⑰ ボッチャ及びSSピンポンの議員体験会を開催
《三重とこわか大会に向けてPR！》(1月、10月)
- ⑱ インターンシップ実習生を受入れ《県議会の広聴広報について提言！》
(9月)
- ⑲ 上記以外であなたがお薦めの取り組み(自由記載)

4 10大ニュースの決定・発表

同時期に実施する「県議会傍聴者」、「e-モニター」、「県議会議員」による投票結果も参考に、正副議長により決定し、12月の議長定例記者会見で発表します。

〈参 考〉

平成30年三重県議会の活動10大ニュース

【開かれた議会運営の実現】

- 「みえ高校生県議会」を開催 (8月)
- 議会中継への手話通訳導入 (10月)
- 「みえ県議会出前講座」実施要領の見直し等を開始 (10月)

【独自の政策提言と政策立案の強化】

- 障がいの有無にかかわらず誰もが共に暮らしやすい三重県づくり条例（議員提出条例）の制定 (6月)
- 大規模な災害その他の緊急事態への対応に関する規定を盛り込む議会基本条例（議員提出条例）の改正 (6月)
- 「大規模な災害等緊急事態への県議会の対応に関する検討会」を設置し、検討を開始 (6月)

【議員報酬、政務活動費及び選挙など】

- 議員の定数（45人→51人）、選挙区等の見直しに関する条例（議員提出条例）の可決 (3月)
- 政務活動費を減額 (4月)
- 「議会経費削減に関する検討プロジェクト会議」を設置し、検討を開始 (7月)
- 議員の定数（51人→45人）、選挙区等の見直しに関する条例（議員提出条例）の否決 (9月)